

令和4年度 セルフモニタリング報告書

令和5年4月30日

施設名 勇払マリーナ
 指定管理者名 株式会社ベルポート北海道
 所管課名 苫小牧港管理組合 総務部 港湾政策室 業務経営課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価	参考資料
1 事業計画の達成度			
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画に従い、管理運営方針をつくり具体的な目標を掲げて取り組み、概ね適切に施設の管理運営が行われた。	A・ B ・C・D・E	⑦、②、⑥
利用者の増加、利用率の上昇、利便性の向上などの目標は達成されたか。	年間保管契約数 令和3年度142隻 令和4年度137隻 -5隻約4%減。 利用率について 出帰港定数2659回 1%増。 年間保管契約数の減少は、利用者の高齢化、コロナ禍による経済が要因と思われる。また出帰港数の微増はコロナ収束によるものと思われる。	A・B・ C ・D・E	⑥、②、⑦
自主事業は計画どおり行われたか。	免許教室、船検代行、船舶修理事業、レンタルボート、マリ商品販売、燃料販売、商品販売、役員収入などでほぼ計画どおり行われている。また海上釣り堀のプレオープンを継続したが潮の流れや天気等により網が破損し継続が困難となった。	A・B・ C ・D・E	⑦、②、⑥
地域や関係機関等と協力・連携した取組が行われていたか。	コロナ禍ではあったがハスカップトライアスロン大会の実施、花火大会の実施など地域、関連機関との協働・連携を取ることができた。	A・ B ・C・D・E	⑥、⑦
2 利用者への対応			
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	施設利用者に勇払マリーナ利用に関するアンケート調査を行っているが、R4年度の回答率は43%であり、回答率の向上にむけ、周知など行っていきたい。	A・B・ C ・D・E	③、⑥
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分に行われたか。	施設利用者に郵送でアンケート調査を行ったり、また管理棟エントランス・Bヤードハウス内に意見・要望等を投函できる意見箱を設置し、利用者の意見を把握。意見のハード面は適宜管理組合へ報告、修繕等を依頼し、利用者のマナーに関する意見は封書等でルールの再確認をしてもらうよう通知している。	A・ B ・C・D・E	③、⑥
天候・修理・工事等による利用制限の説明・周知は適切に行われたか。	周知内容の揭示や、利用者が施設利用時に説明を行う等、適切に行っている。	A・ B ・C・D・E	③、④
3 管理運営の効率性			
経費の低減が図られているか。また、その取組は十分か。	需用費について経費の低減に努めましたが、電気料金や灯油代の異例な値上がりと例年のない温度の冷え込みにより経費がかさみました。需用費令和3年度は8,758千円 令和4年度は10,360千円となっています。	A・B・C・ D ・E	②、⑥
収入増加のための取組はされているか。	新規利用者の加入を促進するためビジター利用者への声掛け、自主事業の実施などにより収入増加の取組を行っている。事例として、海上係留艇へのオプションプランの提案や免許教室のPR、声掛けによる船の燃料販売に力を入れた。	A・ B ・C・D・E	②、⑦
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	再委託として防火設備点検、電気設備点検、フォークリフト及びタイヤショベル自主特定点検、給油地下タンク気密法定点検、館内床清掃、上下架設備、汚泥抜き取り等があり、事業計画書で記載されている内容で実施。その支出経費は最少に抑えている。	A・ B ・C・D・E	⑦、②
4 適正な管理運営			
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	人員配置及び職員の管理体制は、適正に行われている。	A・ B ・C・D・E	⑥、②、④
職員の能力向上に向けた取組は行われたか。(研修等)	普通救命講習、2級船舶講習会、1級船舶講習会、特殊船舶講習会、自衛消防訓練及び随時にタイヤショベル運転研修などを行っている。	A・ B ・C・D・E	⑥
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか。(使用料の減免、還付含む)	施設利用は、会員及びビジターとも平等な待遇を行っている。	A・ B ・C・D・E	⑦
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	利用者等の個人情報管理及び鍵の管理については適正に保管及び管理している。	適正 要改善	④、⑦
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	会計処理については、会計ソフトを本社と共有しマリーナ事業所で決裁後、本社でも決裁を行っており2重チェックで不正な経理を防止している。	適正 要改善	②、④、⑦
施設・設備等の法定点検及び保守は適正に行われているか。	法定点検は、消防設備点検、電気設備点検、船舶(管理艇)の定期検査を実施。	適正 要改善	②、④

書類・備品等の管理は適正に行われているか。	関係書類は適性に管理しており、また備品についても適性に管理している。	○適正 要改善	④
安全対策(事故防止等)は十分か。	日常として安全対策のため自衛訓練、普通救命講習 また安全講習会 の実施や、事故防止のための作業マニュアルにより徹底している。	A・○B・C・D・E	⑦
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	必要な関係法令・協定書等を洗い出し、その都度確認をしながら管理をしている。	○適正 要改善	⑦
管理組合と指定管理者との間で十分に連絡、連携が図られているか。	指定管理者からその都度事故やイベント時の届出等の報告が行われており、また必要に応じて打合せを行っており管理者と連絡・連携が図られている。	A・○B・C・D・E	⑦
5 地域貢献			
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	職員雇用については、採用条件もあり他市在住者を雇用している。現在は募集の際、市内在住者に向け募集をかけている。資材調達について常に低廉な価格の物を購入に努めている。地域貢献としてイベントの開催で、各団体等の釣り大会、トライアスロン大会の後援等に協力している。勇払商工振興会の一員である。	A・○B・C・D・E	⑥、⑦

A	目標、事業計画を大幅に上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
B	目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
C	概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
D	目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、管理運営において一部不適切な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
E	目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において、改善が必要である。

総合評価 A・○B・C・D・E (該当するものに○)

指定管理者の自己評価(全体を通して)

施設管理運営業務、利用者の意見・要望・苦情対応等、事業計画通り行えている。